



同事業部は約40名の陣容。公認会計士、USCPAも在籍している



上/JR品川駅直結のインテリジェントビルに本社を置く株式会社ディーバ。年齢に関係なく、実力ある人材にどんどん仕事を任せる。コミュニケーションが活発に行われる風通しのいい社風が、前向き人材をさらに成長させている
下/見晴らしのいいフロア内のレストスペースはカフェのような雰囲気。ランチタイムやコーヒーブレイクに活用するスタッフが多数。息抜きのための漫画も置かれている

中には自らプログラミングする者もいます。だからこそ、依頼者の思いがダイレクトに伝わり、早く、安く、うまい、アウトプットが提供できるといわけです。リピート率の高さがその証明ですね」

さらに自社製品を有しているため、ソリューションは紙の資料だけではなくプロトタイプを伴った提案ができる点も大きい。「そんなプレゼンが、課題を持つ経営者や事業部長に「これなら解決できそうだ」と直感的に思っていただけというのです。いわば注文住宅におけるモデルハ

ウスの役割と同じです」

同事業部は約40名の体制（2016年3月現在）。うち約30名をシステム開発スキルも兼ね備えた業務コンサルタントが占める。新卒が3分の1、中途入社はシステム開発会社から3分の1、コンサルティング会社や監査法人、事業会社から3分の1という構成だ。前述のように、開発者がクライアントと顔を合わせないことの弊害を知る人材にとって、同社のスタイルは強い訴求ポイントとなる。グローバルを標榜するだけに米国、中国、韓国などグローバル

で多様なメンバーが在籍し、また約半数のメンバーが英語含む第二言語を自由に使いこなす。公認会計士は岩佐氏ほか4名。「公認会計士として、監査法人などで4〜5年間、企業の経理部長などやり取りしながら培った知識やスキルを生かし、ステップアップを目指すには絶好の職場だと思います」と岩佐氏は強調する。

同事業部ができて4年目を迎えた今、課題やミッションを「会計を軸とした経営管理領域で貢献する」と定め直し、そのために必要な知識、スキル、コンピテンシーを体系化。「OJT、Off-JTでそれぞれメンバーにインストールし始めている」と岩佐氏は言う。その軸は、考え抜く力、謙虚さ、チャレンジオンシップの3つだ。岩佐氏は次のように説明する。「コンサルタントとして、既存の方法論をツギハギして対処しようとするのでは失格です。常に考え抜いて方向性や結論を導き出さなければなりません。また、我々は特定領域の専門家に留まることなく新しいことにチャレンジする必要があります。謙虚さは学ぶ姿勢を担保するも

グローバル管理会計の “最適解”を顧客に提案。 最高のパフォーマンスを 生み出すグループ経営を!

株式会社ディーバ 管理会計事業部

グローバル管理会計を得意領域とし、自社内でコンサルティング、連結管理会計パッケージの開発、システムインテグレーション(S-I)の3機能を擁す

「この2つは車の両輪で、どちらかだけを進めてもうまくいきません。バランスを取りながらしっかりと進めていきたいですね」と岩佐氏は力を込めた。

事務所
Office Scope
探訪
vol. 28
取材・文/高橋光二
撮影/内海明啓

という強みを持つ、株式会社ディーバ管理会計事業部。これら3つの機能によりワンストップで支援できるのは業界内でもユニークな存在だ。

「こうした体制により、お客さまの海外の販社や生産拠点なども包括したグループ全体の管理会計を、最短時間かつ低価格、お客さまに満足いただける品質で提供できることを強みとしています」と管理会計事業部長の岩佐泰次氏は胸を張る。

一般的に管理会計を提供するコンサルティング会社は、開発そのものは外部のシステム開発会社に委託するといったケースが多い。そうした場合、コンサルタントが数カ月かけてヒアリング内容をパワーポイントにまとめ、システム開発会社がさらに数カ月かけてシステムの仕様を設計し、その後も数カ月かけてシステムを開発するといった流れになることが多い。

「その間、コンサルタントは紙の資料でつなぐわけですが、依頼者側は自らの、肌感覚、的々思いまでシステムに盛り込める感じはしないと思います。当社のコンサルタントは全員システム開発スキルを兼ね備えており、

DIVA®

**株式会社ディーバ
(アバントグループ)**

所在地/東京都港区港南2-15-2
品川インターシティB棟13階
TEL/03-5782-8600
http://www.diva.co.jp/

①制度会計におけるコンサルティングおよびシステム開発、連結会計パッケージの開発、②連結決算を中心とした業務アウトソーシング、③管理会計におけるコンサルティングおよびシステム開発、の3事業を軸に展開。1997年に設立され、同年、連結会計パッケージ「DivaSystem」の販売を開始。2007年、JASDAQ上場。13年、持株会社である株式会社アバントが設立され、グループの中核会社として100%子会社に移行。同グループには、BIツールの株式会社ジール、基幹系システムの株式会社ディーバ・ビジネス・イノベーション、開示情報データベースなどの株式会社インターネットディスクロージャーがある。

岩佐泰次(いわさ-ひろし)/1997年、同志社大学経済学部卒業。99年、公認会計士第二次試験合格、大手監査法人に入所。2002年、公認会計士登録。04年、株式会社ディーバに入社。制度対応から経営管理にわたるコンサルティングやシステム導入を多数手がける。12年、前身となる組織が統合され、管理会計事業部が発足すると同時に事業部長に就任、現在に至る。